

京田辺市議会だより 12月定例会 & 決算審査



4月最初の平日も学童オープン

今年もあなたと話したい
「議会報告会」を開催

12面に掲載

5面に掲載

笑顔いっぱいの冬休み
(草内留守家庭児童会)

日 程	会 議	掲載面
10月14・21・24・27日	決算特別委員会	2~4面
11月4日	本 会 議 (開 会)	1面
12月2日	本 会 議 (一 般 質 問) 14名	7~10面
12月7日	文 教 福 社 常 任 委 員 会	5・6面
12月8日	建 設 経 済 常 任 委 員 会	
12月12日	総 務 常 任 委 員 会	1・11・12面
12月14日	本 会 議 (採 決・開 会)	
12月15日		
12月16日		
12月27日		

決算認定案 9件すべて認定

初日にはまず、9月定例会最終日に提案され、決算特別委員会に付託し、閉会中に審査が終了した平成27年度の一般会計や特別会計など9件の決算認定案について、委員長から報告を受けました。討論では、日本共産党京田辺市議会議員団から「一般会計」、「国民健康保険特別会計」、「公共下水道事業特別会計」、「介護保険特別会計」、「後期高齢者医療特別会計」、「水道事業会計」の6件に、無党派議員から「一般会計」に反対討論があり、公明党から全9件に賛成討論がありました。採決の結果、反対討論があった6件は賛成多数で、その他3件は賛成全員で認定しました。(決算特別委員会の審査は2~4面に掲載)

市長提出議案 13件すべて可決

最終日には、各常任委員会の審査結果について、委員長から報告を受け、質疑の後、討論を行いました。討論では、無党派議員から「市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正」に反対討論が、日本共産党京田辺市議会議員団からは「京田辺市議会議員団からの反対討論があった」について補正予算案が提案され、各常任委員会で所管部分の審査を行うこととなりました。

会派数の減少に伴い 議運・広報の委員定数削減

初日に、議会運営委員会と広報編集特別委員会の委員定数を各1名ずつ削減する「委員会条例及び広報発行に関する条例

人事院勧告に伴う議案を可決

最終日に、市長から人事院勧告に基づく報酬、給与改定に関する条例改正案3件が提案されました。討論では、日本共産党京田辺市議会議員団と無党派議員から「市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正」と「市の特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正」に反対討論が、新会から全3件に賛成討論があり、採決の結果、反対討論があった2件は賛成多数で、「職員の給与に関する条例の一部改正」を賛成全員で可決しました。続いて、これに伴う「一般会計補正予算(第5号)」が提案され、賛成多数で可決しました。

決議案・意見書案 2可決・1否決

最終日に、議員から決議案1件と意見書案2件が提出されました。採決の結果、地域農業の発展を望むとした「農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定に関する決議」を賛成全員で、「カシノ解禁推進法の撤回とカシノ推進の中止を求める意見書」を賛成多数で可決しました。また、「自衛隊に付与された駆け付け警護の撤回及び南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書」は可否同数となったため、議長裁決により否決となりました。(可決した意見書は11面に掲載)

市民提出の請願 賛成少数で不採択

初日に市民から提出された「京田辺市の子どもたちの健康と安全を守り、ゆきとどいた教育を求める請願」は、所管する文

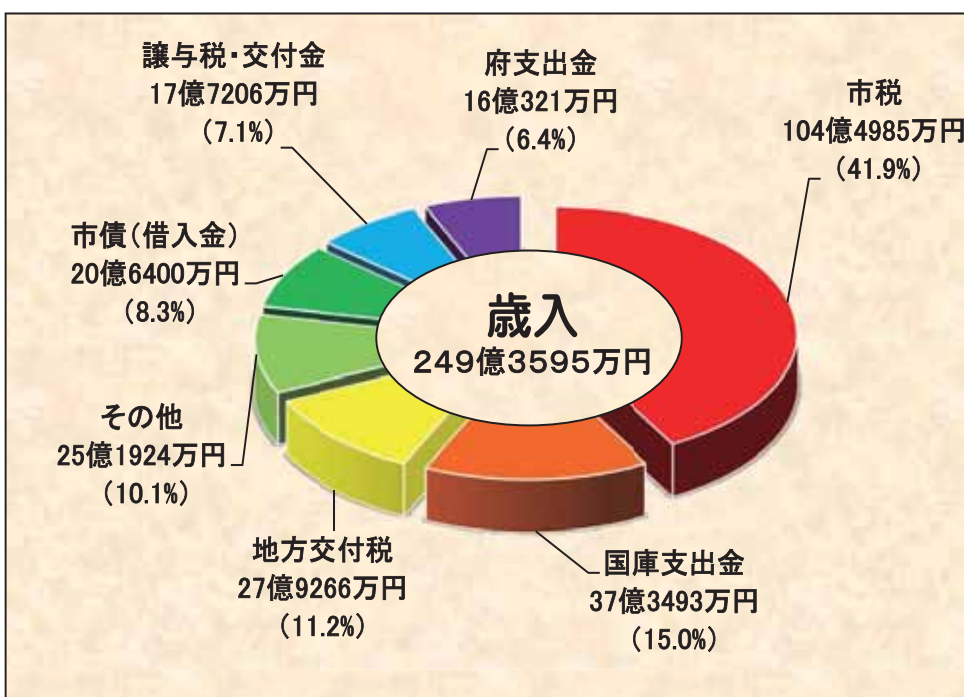
第156号
2017年(平成29年)2月1日
発行 京田辺市議会
編集 広報編集特別委員会
〒610-0393
京田辺市田辺80番地
TEL 0774-64-1380
FAX 0774-63-4782
メール gikai@kyotanabe.jp

平成27年度・市の決算概要

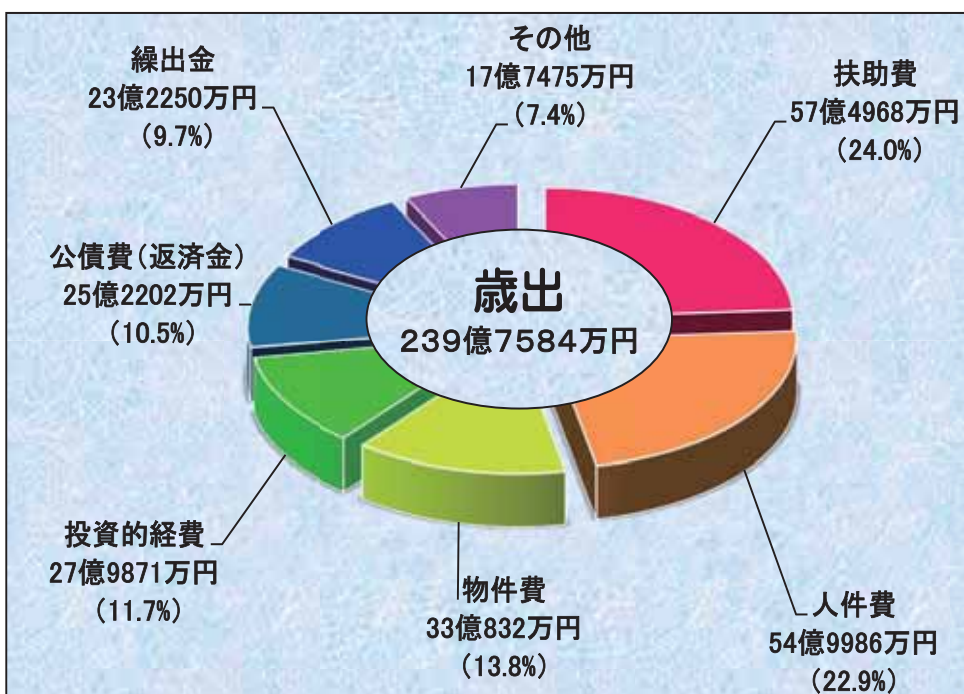
会計別決算収支状況

会計区分	歳入	歳出	差引	繰越財源を除いた 実質収支		
一般会計	249億3594万7907円	239億7583万5145円	9億6011万2762円	5億1406万3607円		
特別会計	松井財産区	3013万0100円	3012万8561円	1539円	1539円	
	国民健康保険	76億8820万9213円	75億6897万7919円	1億1923万1294円	1億1923万1294円	
	休日応急診療所	2182万4143円	2120万2914円	62万1229円	62万1229円	
	公共下水道事業	19億8925万9990円	19億5797万1509円	3128万8481円	48万8481円	
	農業集落排水事業	5330万7948円	5320万8056円	9万9892円	9万9892円	
	介護保険	保険事業勘定	39億0445万2250円	37億2214万9489円	1億8230万2761円	1億8230万2761円
		サービス事業勘定	1880万3991円	1472万4821円	407万9170円	407万9170円
	後期高齢者医療	6億7562万9173円	6億7544万3835円	18万5338円	18万5338円	
計	393億1756万4715円	380億1964万2249円	12億9792万2466円	8億2107万3311円		
水道事業会計	収益的収支	15億5218万3530円	15億0320万4815円	4897万8715円		

歳入	
市税	市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税などの市が徴収した税
国庫支出金	国から市に支出される資金のうち、その用途が特定されているもの
地方交付税	所得税・法人税・酒税などの国が徴収した税から財政力に応じて市に配分されるもの
その他	過去の積立基金からの繰入金や、財産収入・使用料及び手数料など
市債	市が歳入の不足を補うために発行する債券で、会計年度を超えて債務を返済するもの
譲与税・交付金	消費税・自動車重量税・自動車取得税などの国が徴収した税から市に交付されるもの
府支出金	府から市に交付されるもの



歳出	
扶助費	社会保障制度の一環として、生活困窮者、児童、高齢者、心身障がい者等を援助するために要する経費
人件費	職員給与、地方公務員共済組合等負担金、退職金、委員等報酬、議員報酬手当など
物件費	賃金、旅費、役務費、委託料等消費的性質の経費
投資的経費	道路・橋りょう、公園、学校、公営住宅の建設等社会資本の整備に要する経費であり、普通建設事業費、災害復旧事業費など
公債費	地方債元利償還金及び一時借入金利子の支払いに要する経費(債務の返済金)
繰出金	一般会計から各特別会計・地方公営企業会計などに対して支出される負担金など
その他	公共用施設等の維持に要する経費や、法適用企業に対する負担金、さまざまな団体等への補助金、報償費、寄附金など



主な予算である『一般会計』の収支内訳
 入ったお金
 使ったお金

決算特別委員会の審査報告

決算特別委員会(米澤修司委員長、上田毅副委員長、青木綱次郎、岡本茂樹、河田美穂、喜多和彦、鈴木康夫、横山榮二の各委員で計8名)は10月14日、21日、24日、27日、11月4日の5日間にかけて委員会を開催し、9月定例会で

付託された平成27年度一般会計など9件の決算認定案について審査を行いました。審査は部局別に行い、最終日には4会派による総括審査を行った後、決算認定案をすべて認定しました。主な質疑は次のとおりです。

財政状況はどうか？

市の財政と国の措置

問 経常一般財源が1年間で約10億円増え、140億円となったが、その背景と今後の見通しは。

副市長 国の行財政改革の必要性は誰もが認めているが、国が議論すべきことだと考える。

国民健康保険特別会計

問 対象世帯の所得が減っており、国民健康保険税の子どもの均等割は大きな負担である。減免制度を導入できないのか。

副市長 現在でも低所得の多子世帯には、状況によって軽減されている。依然として基金を崩しての予算編成であり、市独自の減免や引き下げは難しい。

介護保険特別会計

問 介護保険特別会計は大きな赤字となっている。保険料の減額はできないのか。

副市長 単年度で見れば赤字だが、3年計画の初年度であり、3年間の動きを見る必要がある。2年後に検討する。

水道事業会計

問 府管水の単価が下がったが、水道事業会計の総括は。

副市長 府からの受水費が約5700万円減少し、利益が約2000万円増加したことで、経営状況は良い方向に向いている。給水原価としては、1戸あたり22円20銭安くなった。

安全・安心のまちづくりは？

救急救命

問 救急救命士が救急車に搭乗するようになった成果は。

副市長 医師の指示のもと特定行為を実施し、救命率の向上に繋がっている。

公共施設等総合管理計画

問 いつ策定できるのか。

副市長 平成27・28年度で策定する。計画期間は40年間を考えている。

職員の健康管理

問 長時間の時間外勤務など、健康管理面での対応は。

副市長 産業医の面談等を行うなど、事業主の安全配慮義務を認識し、ヒアリングする中で縮減を進めたい。

小・中学生ひろしま訪問

問 平和を考える事業としての評価と今後の課題は。

副市長 平和や命の尊厳を実感できる事業だが、暑い中、長時間のバス移動などが課題であり、平和都市推進協議会で検討を進めたい。

置に向けた検討を進めたい。

るものと考えている。中学校昼食等検討委員会内容の充実を審議していきたい。

副市長 野外活動センターの不適切会計処理に関する管理監督責任は、社会教育・スポーツ推進課長管理監督不足だと認識している。月1回、施設長会議を行い、チェックできるように事務を進めている。

泡による窒息効果で消火効率UP



問 圧縮空気泡消火システム(キャプス)を搭載した災害対応特殊車両を購入したが、キャプスの効果とは。

副市長 導入後、稼働実績が2件あり、泡による窒息効果で消火できるため、水利不便地でも少ない水量で一定時間の放水が可能になった。

三山木に続き松井ヶ丘も新しく



問 留守家庭児童会の受け入れを6年生まで拡大したが、不都合は起きていないのか。

副市長 5、6年生の入会は少ないが、学年差などによるトラブルは起きていない。

バス交通対策や放置自転車は？

公共交通対策事業

問 市内の5路線を対象にバス会社2社へ負担金を交付しているが、それだけの赤字が出ているということか。

副市長 対象路線の利用状況、収支状況を提出していたとき、市が算出した不足分を1社につき500万円を限度として交付している。

問 バス交通等検証委員会

での2社の意向は、(計画交通課長) 撤去だけではなく、啓発も含めてシルバー人材センターに委託している。市としては、交通安全の啓発の中で取り組みを強化していきたい。

新しいごみ焼却施設の建設は？

副市長 撤去だけでなく、啓発も含めてシルバー人材センターに委託している。市としては、交通安全の啓発の中で取り組みを強化していきたい。

文化活動助成や学習環境整備は？

市民の文化活動

問 文化施設利用助成金の申請内容は。

副市長 社会教育・スポーツ推進課長 音楽協会やバレエ団体などが、商工会館キララホール、呉竹文化センター等を利用している。

近年の猛暑への対策

問 幼稚園のエアコン設置状況と今後の対応は。

副市長 預かり保育を実施する部屋に設置した。今後、他の保育室への設

放置自転車

副市長 放置自転車が減っていないが、対策は、

可燃ごみ広域処理

副市長 可燃ごみ処理施設建設に向けての進捗状況と課題は、(ごみ広域処理推進課長) 枚

方市と「可燃」み広域処理施設整備基本計画」を策定した。今後、ごみ処理施設建設に向けて、十分に市民の理解を得ながら進めていきたい。

市民からの相談内容と対応は？

消費者行政推進事業

最近の傾向は。また、電話での相談も対応しているのか。
相談者は高齢者が半数以上で、ＩＴや通信、金融関連の相談が多い。電話相談にも対応している。

JR 跨線橋の耐震補強は？

集落内道路整備事業

新松井跨線橋の耐震補強設計をされているが、工事はいづになるのか。
市内にある

JRの跨線橋5カ所を順に耐震補強しており、大住と松井は施工済み。平成28年に奥池29年に新松井、30年に山手南跨線橋を施工する予定である。

農業を守り振興する対策は？

茶業振興事業

プロモーション用DVDなどを作成したということだが、その内容と活用方法は。
特産のお茶をPRするDVDと冊子、のれんを制作した。冊子は市役所や関係機関に設置し、DVDは図書館などを含め、効果的な方法を検討して上映したい。

鳥獣被害防止対策事業

イノシシの捕獲数が減っている理由は。また、アライグマへの対策は。
平成23年から防護ネット設置補助を始めて、イノシシの捕獲数が減ってきているので、生息数も減っていると推測する。アライグマには、捕獲器を16基保有しており、2週間単位で市民に貸し出している。

農業経営活性化支援事業

新規就農者への補助金交付時期が12月のため、それまでの間が大変だと聞くが。
本市では、新規就農者に年間150万円を最長で5年間補助している。半年(75万円)を支給しており、12月にかかわらず申請があれば手続きを進めている。

茄子選果場の有効活用を



オフィースンの活用など、今後の課題への対応は。
本市の茄子はすべて露地栽培であり、5月から11月が収穫期となる。今後は、温室栽培を含め選果場の有効活用を検討されており、その結果によって市の支援策を考えたい。

決算認定にあたって 総括審査

審査を終えての会派別意見

一新会

コンパクトシティ 実現へ財源確保

実質収支は黒字となるが、経常収支比率は92・4%と依然硬直化の状態である。
近鉄新田辺駅西側の複合施設建設、東側の駅前整備、市道草内新線の歩道拡幅に象徴されるコンパクトシティを、時間軸を区切った
達成に期待する。これには、長期にわたる多額の財政支出が必要となり、自主財源の確保は喫緊の課題である。企業誘致は有力な手法の一つであり、一層の加速化を望む。さらには、まちづくりにかなう新しい公共交通、時代に即した農業振興など、プランから実行に移す時期である。
また、不適切な会計処理、一部職員の慢性的な時間外勤務など、改善に向けた構造的な改革が必要である。

日本共産党 京田辺市議会議員団

高齢者に医療、 介護で重い負担

国保加入一世帯あたりの年間所得は、前年度比8万円減の約133万円に。にもかかわらず、国や府は高齢者に医療や介護で重い負担を押し付けている。
府老人医療助成制度が改悪され、府や市の助成額は9600万円か
介護保険では、所得によって介護サービス利用料の自己負担が、1割から7割へと引き上げられ、利用高齢者の三分の一弱が該当、要介護認定者一人あたり保険給付費は、前年度下の約2万6000円減に。介護保険料は引き上げられたが保険給付費は伸びず、その分黒字に。暮らしを守る政治へ転換を。

みらい京田辺

特別会計への 支出金は要注意

公共下水道など、六つの特別会計への支出金は約21億円となっている。財政が一層硬直化し、独自施策の推進が困難となる恐れがある。緊張感をもった取り組みを求める。災害対応特殊消防ポンプ車を購入したが、交付金を除き、本市が費用負担をしている。近隣二町との常備消防の費用負担は、応分な負担を両町に求める時では、電力の自由化が進み、契約先の変更で効果を上げていく自治体もあり、組織全体で検討すべきだ。市の施設に設置している太陽光発電の適正な管理、耐震シエルター、耐震ベッドへの助成制度の具体化を求める。中小企業の販路拡大への支援を、引き続き期待する。

公明党

市独自の自主 財源の確保策を

経常収支比率は改善されてきているが、財政はまだ厳しい。
市独自の自主財源の確保が一番大切になってきている。企業誘致の促進、コンビニ収納の充実、ふるさと納税の大々的なPRなどに力を入れるべき。特に
ふるさと納税をされた方々が本市を訪れていただけたような、観光とタイアップした施策が必要である。
広報広聴のあり方では、ホームページにもっとインパクトのあるものを加え、各課のページには、視覚的に訴える部分を取り入れるべき。
市長と語る「茶っさろん」は、市制20周年を記念して、多くの市民とふれあえる企画をもっと増やす必要がある。

常任委員会の審査報告

市議会は、12月14日に文教福祉常任委員会、15日に建設経済常任委員会、そして16日に総務常任委員会を開会し、定例会初日に付託された市長提出の議案10件と市民から提出された請願1件について審査を行いました。また、補正予算案3件について、それぞれ所管部分の審査を行いました。議案審査、補正予算審査

議案審査



ピックアップ① 小学校入学直前も切れ目ない預かりへ

留守家庭児童会の運営等に関する条例の一部改正

【賛成全員・可決】

これまで、土日祝を除く年度の最初の日は開設しないことになっていましたが、開設することにより、保育所から切れ



長期休みもみんなでお楽しみ児童(草内留守家庭児童会)

目のない預かりができ、利便性の向上を図るもの。
 〇 今まで開設していなかった理由は、(社会教育・スポーツ推進課長)事務手続きや、児童の受け入れ準備などの作業を行っていたこと、各地域の声が反映されにくくなっていた。
 (副市長) 法改正により、公選制だったものが市長の任命制になる。各地域や分野のバランスをとることは重要であり、十分に配慮した選考を行うべきだと考える。

の主な質疑は次のとおりです。文教福祉常任委員会が行った請願審査の内容は、6面に掲載しています。
 なお、各常任委員会が行っている所管事務調査に基づいて、執行部への質疑や委員間討議を行いました。今定例会の最終日に調査結果の報告が1件ありましたので、6面に掲載しています。

農業委員会の新体制スタート!

農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定

【賛成全員・可決】

法改正に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定めるため制定するもの。
 〇 農地最適化推進委員が新設されたが、その役割は、(農業委員会事務局長)これまで27名いた農業委員を14名とし、推進委員を11名とする。委員会の決定機能は農業委員が担い、推進委員が各地でのきめ細かな活動をするもので、業務の効率化が図られるが、本市においては全体の協働体制の元で活動したいと考えている。

自動車税の申告すべて税機構で受付

京都府地方税機構規約変更に関する協議

【賛成多数・可決】

軽自動車税申告書等受付事務が、税機構へ移管されるため、規約の変更について、京都市を除く府内市町村及び府と協議を行うもの。
 〇 軽自動車税の課税について税機構が事務を行うこと



建設中の新名神高速道路と市道今池西ノ垣内線

ピックアップ② 新名神建設に伴う市道の機能復旧等

道路線の認定

【賛成全員・可決】

新名神高速道路建設、防賀川改修、宅地開発による新設等された市道を認定するもの。
 〇 道路線の廃止
 (社会教育・スポーツ推進課長) これまでも職員は勤務しており、4月1日付けで任用しているため問題はない。

〇 職員の配置に問題はないのか。
 (社会教育・スポーツ推進課長) 無償だが、影響を受けた市道の機能復旧は、NEXCOの負担で整備されており、これまでになかった東西を貫通する道路もできるところから、機能保証はなされていると考える。

〇 新名神高速道路建設に伴い、行き止まりになる市道はないのか。
 (施設管理課長) 影響がある

〇 18路線中3路線が行き止まりになるが、回転広場を設けておりUターンが可能。地元区にも了承されている。
 〇 廃止した市道の底地はNEXCOへ無償譲渡されるのか。
 (施設管理課長) 無償だが、影響を受けた市道の機能復旧は、NEXCOの負担で整備されており、これまでになかった東西を貫通する道路もできるところから、機能保証はなされていると考える。

その他の議案

国民健康保険税条例の一部改正
 【賛成全員・可決】
 法改正による所要の改正及び国交はないが、経済取引が盛んな台湾との二重課税を防止する日台租税取り決めにより、特例を新設するもの。
 〇 同様の特例が認められる国はいくつあるのか。
 (税務課長) 国交があり、条約を締結しているのが55カ国取り決めによるものは台湾が初めてとなる。
 〇 本市で、国外での利子を申告している人はいるのか。
 (税務課長) 13名いるが、台湾の該三者は、ない。

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正
 【賛成多数・可決】
 法施行令の改正により、選挙運動における公費負担の限度額を一部引き上げるもの。
 〇 実際は限度額まで掛からないものもある。実状に沿った請求がされているのかという認識はあるのか。
 (選挙管理委員会事務局次長) 法に基づいた額を条例に当てはめたもので、限度額内の請求であれば問題ない。
 (選挙管理委員会事務局長) 請求内容については、候補者が判断すべきもの。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 【賛成全員・可決】
 非常勤特別職の行政委員等の報酬について、近隣市等との均衡を図るため引き上げするもの。
 (総務部長) 平成9年に見直しをした時は、町の基準だったため低額だった。市に移行し、各委員の業務量は増えており、農業委員会の法改正を期に見直しを行った。

新田辺駅東まちづくり事業の事業の概要は、(施設整備課長) 今後の基盤整備のため、準備委員会を設立していただき、運営支援を行うことにも、事業区域の設定、推進母体、事業手法等の検討を行う。

市制20周年記念式典開催事業
 〇 すでに開催を予定している事業は、(総務室担当課長) ツアー・オブ・ジャパンのプレイベントや、記念式典での講演会、花見山公園スケートパークでのイベントなどを予定しており、年間を通じてPRしていきたい。

住宅用蓄電池等設置補助事業
 〇 何件分の補助を増額するのかが、(環境課長) 1件あたりの上限が38万5千円であり、当初予算に10件分を見込んだが、すでに10件の申請があった。今回は15件分を計上した。

補正予算から見る主な事業	
★一般会計予算の補正額	
4億4,680万円	
(民生費)	
○臨時福祉給付金給付事業	1億8,559万円
○高齢者施設防犯対策事業	90万円
(衛生費)	
○住宅用蓄電池等設置補助事業	578万円
(土木費)	
○道路整備事業	4,500万円
○地方創生拠点整備事業	1,200万円
○市営住宅長寿命化事業	2億0,510万円

補正予算



スケートパークがあるのは本市の特徴の一つ。有名選手を招致するなど、大々的に開催してほしい。また、イス1GPなど、すでに行われている事業とのタイアップなども検討しては、(総務室担当課長) 市民提案事業も募集しており、できる限りの取組んでいきたい。

何件分の補助を増額するのかが、(環境課長) 1件あたりの上限が38万5千円であり、当初予算に10件分を見込んだが、すでに10件の申請があった。今回は15件分を計上した。

住宅用蓄電池等設置補助事業
 〇 すでに開催を予定している事業は、(総務室担当課長) ツアー・オブ・ジャパンのプレイベントや、記念式典での講演会、花見山公園スケートパークでのイベントなどを予定しており、年間を通じてPRしていきたい。

請願審査



「請願」に対する審査は、
 ①参考人・紹介議員への質疑
 ②請願項目の担当部局への質疑
 ③委員間討議の順に行い、採決いたしました。

■京田辺市の子どもの健康と安全を守り、ゆきどいた教育を求める請願
 【賛成少数・不採択】

請願項目

- ①教育支援員の増、図書館司書の全校配置
- ②田辺中・大住中に武道場(第二体育館)を
- ③学校の施設・設備を計画的に改修、充実
- ④学童保育の環境充実、保育時間の延長など
- ⑤中学校でも自校方式給食を
- ⑥放射線量の事前検査など、給食食材の安全確保

参考人・紹介議員に対する質疑

■教育支援員を増員する場合、有資格者であることが前提で考えているのか。
 (参考人) 有資格者が優先されるべきと考えます。
 ■図書館司書の配置効果は何か。
 (参考人) 学習に必要な本を季節や内容に沿ってそろえてくれたり、陳列、紹介をしてくれることで、子どもたちがいつでも利用しやすい図書室になる。

■学校施設の改修とは、具体的にどのようなものか。
 (参考人) 改修には、急を要するものと長期的に行うものがあるが、雨漏りなどは至急対処すべきと考えます。

■学童保育の時間延長は、親目線の意見であって、子どもは望んでいないのでは。
 (紹介議員) 共働き世帯が増える中、時間延長のニーズは増えている。

■本委員会でも注文弁当を試食したが、美味しかったなせいけないのか。また、給食実現のためには、センター方式でも良いと考えているか。
 (紹介議員) 注文弁当は利用が少ない。美味し、不味いではなく、教育としての給食に位置付けられるのが必要。

■給食にすぎないことで調理後すぐに食べられること、生活保護世帯は無償で昼食をとれるというメリットもある。センター方式ではなく、小学校と同じ自校方式を望む。
 (参考人) 給食にすぎないことで調理後すぐに食べられること、生活保護世帯は無償で昼食をとれるというメリットもある。センター方式ではなく、小学校と同じ自校方式を望む。



学校の図書室(三山木小学校)



楽しく過ごす児童(車内留守家庭児童会)

■食材の安全は、地産地消を優先し、仕入れルートを厳選することも可能では。
 (参考人) 京都中央卸売市場での検査は、検体数が少ないとも聞く。事前検査している自治体は、独自の厳しい基準を持っている。

市担当部局に対する質疑

■図書館司書が3校に1人となっている理由は。
 (教育指導課) 国の財政措置以上の配置をしている。今後については、モデル校指定事業の成果を踏まえ、図書活用

の中で適正配置を検討したい。
 ■雨漏りの改善は、早急に行わないのか。
 (学校環境整備課長) 部分改修をしたが解消されなかった根本的な解決が必要となるが大規模な改修には時間も必要

■各校から出されるさまざまな要望には、できる限り対応している。他にも大規模な修繕要望があり、順に対応していきたい。
 (教育部長) 各校から出されるさまざまな要望には、できる限り対応している。他にも大規模な修繕要望があり、順に対応していきたい。

■長期休み期間の学童保育開設時間は、朝7時30分からできないのか。
 (社会教育・スポーツ推進課長) 通常時期の通学時間を考えて、朝8時からとしている。

■注文弁当の利用が少ない理由は。また、学校給食は教育だという認識があるか。
 (教育長) 注文が少ないのは少数派であることや、受け取り時間もつたいないなどが理由であり、弁当自体に問題があるわけではない。また、学校給食は教育だという認識があるか。
 (教育部長) 給食は食育だという認識はしている。これまでの調査では、保護者と生徒の意向が大きくかけ離れており、検討委員会で多角的に協議していただきたい。

建設経済常任委員会の所管事務調査報告



12/13 京田辺市商工会との意見交換会

中小企業活性化について

総括 ☆商工会の取り組み

- ①商工部会は、「まちゼミ」「まちバル」「ポイントカード事業」「100円商店街」など、活性化に向け取り組んでいる
- ②工業部会は、近隣企業との異業種交流会や、市内企業の設備や技術をデータ化し把握することで、効率よく市内で仕事を回せるよう取り組んでいる
- ③建設部会は、公共投資が少なくなり、仕事量の減少や、人材不足が大きな課題となっており、木造耐震改修の普及活動に取り組んでいる

☆活性化に向けた意見

- ①市内企業のPR施策、災害時の即時対応業者の確保が必要
- ②担い手の育成、確保に繋がる施策が必要
- ③市内企業や商店に配慮した環境整備が必要
- ④市内業者の技術力、販売力を把握し、活用できる発注方法の検討が必要

※詳細は市議会ホームページからご覧いただけます。

用語の解説

臨時財政対策債 (3面1段目)

各地方公共団体に交付される地方交付税は国税のうち一定割合を財源としており、財源不足が生じた場合には国と地方で折半され、地方分を補うために特例として発行される地方債をいう。償還費用は後年度の地方交付税で補てんされる。

AED

(8面左8段目)
 日本語で「自動体外式除細動器」という。心臓がけいれんを起こして血液を全身に送れない状態(心室細動)の人の胸に、電極のついたパッドを貼って電気ショックを与え、心臓を正常に戻す医療機器。一般の人でも使用でき、人の集まる場所に設置されている。

ALT

(9面左3段目)
 日本語で「外国語指導助手」という。学校の外国語

ホストタウン

(9面左8段目)
 2020年の東京オリンピックに向け、スポーツ立国、グローバル化、地域活性化、観光振興等の観点から、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体のこと。

非構造部材

(10面右8段目)
 建築物を構成する部材のうち、柱、梁、床などの構造体ではなく、天井材や外壁など、構造体と区分された部材をいう。地震などの災害時に落下するなど、重大な被害が生じることがある。

飛地

(10面左4段目)
 ある行政区に属しながら、主地域から離れて他の行政区内にある土地。



転落防止柵が途中までしかない馬坂川西側歩道

**転落防止対策を緊急に
答 府と協議、ロープ柵設置**

増富 理津子 議員
(共産党)

議員14名が一般質問



質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとづいて掲載しています。

録画配信でチェック!

市議会ホームページから、録画をご覧ください。

京田辺市議会 インターネット中継



馬坂川西側歩道の転落防止対策を緊急に府と協議
 建設部長 府と協議し、ロープ柵と注意喚起による対応を行う方向で進めている。
 近鉄新田辺駅東口から「京田辺市いきいきサポートセンター」までの順路となる道路のバリアフリー化を。
 サポートセンターまでの経路を基本構想の一環に含め、カラー塗装による歩道の確保など実施する。
 就学援助金支給時期の改善を、特に入学準備金は、入学前に支給を。
 前年度所得の確定が6月になるため、入学前に支給することは困難である。
 ひとり親家庭に支給される児童扶養手当の支給は、



工事が進む山手幹線(同社山手地内)

**山手幹線開通の見通しは
答 平成29年度末の予定**

小林 喜代司 議員
(みらい京田辺)

**夜間中学設置の見通しは
答 国の指針が出て府が検討**

次田 典子 議員
(無党派)



JR大住駅

平成29年に「お茶の京都博」が山城地域一円で開催されるが、玉露のまちとして本市も積極的に対応を。
 府と府南部の市町村が一緒になって開催する予定である。本市では茶の生産振興とあわせ、お茶を活用したまちづくりを積極的に進めたい。また、この機会を利用して、市制20周年記念事業や、全国玉露つまい入れ方コンテストの開催イベントなど、本市全体の活性化につながる独自の取り組みを展開していきたい。
 「お茶の京都博」を一過性に終わらせず、この機会を活用した本市独自の取り組みを展開し、市全体のまちづくりを加速していきたい。
 山手幹線の開通は当初の計画より遅れているが、今後の開通見通しは、また、開通時には府道八幡木津線の交通安全対策も市民の要望どおりに実施されるのか。
 山手幹線は29年度末の開通を目標に工事が進められている。新茶屋前交差点右折レーン改良工事は、府において用地買収や物件補償の交渉を進められているが、山手幹線開通時に完成するのは難しい状況にある。田辺本町付近の大型車両交通規制については、山手幹線への交通転換の状況を見ながら、田辺警察署と規制内容の協議を進めたい。市道南田辺三山木駅前線の全面開通は、各交差点の改良工事に着手しており、信号機も設置され、29年度の早い時期を予定している。

「義務教育機会確保法」が制定される。教育長として、夜間中学を法的に位置づける新法への認識と、府内の公立夜間中学設置に向けての見通しを示せ。文科省が中学既卒者の夜間中学入学を認めたことにより、入学希望者は幅広くなる。不登校問題は、市教委以外に福祉部門も含めた専門部署をつくるべきだ。
 状況に応じた学び直しの機会の制度化は意義がある。今後、国の指針が出て、府が方策を検討するところを。
 不登校だから市教委だとか福祉ではなく、全体として社会情勢等も見極めたい。
 JR大住駅の改修を行い、障がい者や高齢者も安心して利用できる駅にすべきだ。駅員も無人の時間が長く、送迎

11月	12月	1月
26日	25日	1日
23日	24日	4日
19日	16日	7日
18日	8日	8日
17日	14日	11日
13日	15日	13日
11日	16日	14日
10日	13日	15日
8日	8日	12日
7日	7日	13日
2日	2日	14日

11月1日 広報編集特別委員会
 京都府市議会議長会
 決算特別委員会
 文教福祉常任委員協議会(8日)
 建設経済常任委員会管外研修(8日)
 埼玉県志木市議会視察来庁
 議会運営委員会管外研修(17日)
 建設経済常任委員協議会
 総務常任委員協議会
 議会運営委員会(30日)
 12月25日 第4回定例会(開会・議案上程)
 第4回定例会(一般質問)
 第4回定例会(一般質問)
 建設経済常任委員協議会
 文教福祉常任委員協議会
 建設経済常任委員協議会
 総務常任委員協議会
 議会運営委員会(22日)
 第4回定例会(議案採決・閉会)
 広報編集特別委員会
 1月16日 広報編集特別委員会(16日、24日)
 議会運営委員会(27日)
 総務常任委員協議会(31日)
 建設経済常任委員協議会
 市町村トップセミナー
 日本共産党京田辺市議会議員団会派研修(20日)
 文教福祉常任委員協議会
 群馬県藤岡市議会視察来庁
 (以上主なもの)

議会日誌

南スーダン自衛隊撤退を

答 意見述べるところでない



青木 綱次郎 議員
(共産党)



JR松井山手駅東側と松井ヶ丘三丁目を結ぶ階段

安内内閣は、南スーダンPKOに派遣する自衛隊に「駆け付け警護」任務を付与した。再び日本が、国の政策の結果として「戦死者」を出しかねない事態を迎えており、国の進路を誤らうとしている。市長が市民の代表として、「駆け付け警護」任務の撤回と、自衛隊の南スーダンからの撤退を求めるべき。

市長 安全保障環境の変化に対応するため、安保法制が成立した。外交、防衛政策等は国で十分議論されており、意見を述べるところではない。

新たに建設するゴミ焼却場について、公設民営・DBO方式が良いとした経過と根拠は、また、同方式によりスク管理、情報公開、地域経済貢献などの課題があるかと考

えるが、市の見解は。

経済環境部長 平成27年度に可燃ゴミ広域処理施設の建設、及び運営・管理について効果的かつ効率的な整備方法の調査、検討を行ない、DBO方式の優位性が確認できた。公共が責任を担い、建設・運営を一括発注し、競争性により経済面の優位性や財政負担の平準化を図れる。現時点で大きな課題があるとは考えていない。

副市長 DBOは発注の方式として理解してほしい。

副市長 JR松井山手駅東側と松井ヶ丘三丁目を結ぶ階段にスロープの設置を。

建設部長 自治会と合意しスロープ設置等の工事を20年2月に着手し、年度内に完成の見込み。

幼稚園にエアコン設置を

答 平成29年度予算で検討



上田 毅 議員
(一新会)



豪雨により沈下した里道(打田地内)

小学校給食について。①小学校における現時点での給食費未納件数、及び未納額は②中学校昼食等検討委員会では、完全給食ありきではなく、現行方式の意義も十分考えた検討を進めるべきでは。

教育部長 平成23年は5件、24年は4件、25年は5件、26年は3件、27年は2件あり、57万4968円が現在も未納である。①検証をいただきたいながら、生徒や保護者の意向も把握し、総合的な議論の中で判断される。

学校のいじめ問題について。①小・中学校におけるいじめ問題の現状は、②本市のいじめは減少しているのか、③いじめ問題に対し、小・中学校、及び教育委員会の対応と連携性は。

教育部長 小学校で993件、中学校で94件あり、この3年間で大きな変化はない。①学校で適切に対応しており、重大事案は発生していない。②積極的に指導すべき立場との認識に立って、実態的確な把握や組織的対応について指導している。

幼稚園へのエアコン設置は、予算を前倒しするなど早期に実現できないのか。

教育部長 29年度の予算編成の時期であり、計画すべきものとして検討している。

28年の豪雨時に、打田区の市道西側土手がずり、市よりブルーシート、土のう袋を提供されたが、できる範囲の中で最大の努力を。

建設部長 市の責務において必要なことは対応していく。

耐震シエルターに助成を

答 避難困難者に対し実施



河本 隆志 議員
(みらい京田辺)



ロタウイルスワクチンを接種する乳児

平成30年から小学校3、4年生の英語が必修化されるが、どのような方針を進めるのか。

教育指導課 それぞれの学校に合った形での授業策定、並びに教育課程の編成を考えた。

玉露や緑茶に関わる飲料で、乾杯条例を制定しては。

経済環境部長 新しい取り組みとして向う。

空き家を更地にした場合に関わる税条例を改正し、措置を講じていく考えは。

市民部長 自治体が国の施策に逆行するような条例をつくって対応することは難しい。

空き家対策で、定期借地権の制度を利用した施策を取り入れてみては。

建設部長 一例として、今後いろいろな勉強したい。

耐震シエルター助成制度確立に向けての見解は。

市長 高齢者や身体障がい者など、災害時に避難が困難な方が居住している住宅に対し、補助を実施する方向で準備を進めている。

水ぼうそうの予防接種定期化以降に、2回目の助成を受けられなかった子どもに対し、助成制度を設けては。

健康福祉部長 国でも2回を標準としているが、1回でも重症化を予防する抗体ができる。

ロタやおたふくかぜの予防接種費用に対する助成制度を設けては。

健康福祉部長 国でも検討課題とされていることから、動向に留意したい。

20周年記念の婚姻届は

答 平成29年1月より配布を



櫻井 立志 議員
(公明党)



市制施行20周年記念の婚姻届・出生届

市制施行20周年を記念した事業やイベントの予定は。

市長 平成29年5月に記念式典での記念表彰や講演を開催予定。また、芸術展などの記念事業や市民提案事業を計画している。各種イベントを通じ、本市の持つさまざまな魅力を全国に向けPRしたい。

20周年を記念した、思い出に残る婚姻届や出生届の作成の状況は。

市民部長 記念用婚姻届・出生届の配布を、29年1月より開始する。市制20周年のロゴマークを入れた受理証明書も製作する予定である。

20周年を記念する「ふるさと納税」の特別な返礼品を贈る考えは。

総務部長 20周年にふさわしい限定品として、特別枠の

返礼品を準備。1月からスタートできるように調整している。

20周年と20歳の「20」をかけた節目の年となるので、29年度に20歳を迎える男女に対して、商品券などの記念品を贈る考えは。

総務部長 特定の年齢に限定するため、実施は難しい。

安心・安全の救命対策として、AEDの「ピンポイント」の設置に対し助成しては。

消防課 事業者に対し、救命処置ができる人材の育成と設置の促進を働きかけたい。

食品ロスの削減に向け、学校に生ごみ処理機を設置し、食べ残しや残菜などの廃棄物の堆肥化に取組む考えは。

教育部長 生ごみ処理機を設置する考えはないが、今後食品ロス削減に向け取組む。

全校に学校司書の配置を

答 状況を見て検討したい



岡本 亮一 議員
(共産党)



学校司書が配置したおススメ本のコーナー

○ 小中学校に、1校1名の学校司書の配置を。
①雇用にあたっては、専門・正規での配置を。
②図書データベース化の進捗状況は。
〔教育部長〕 ③授業実践に当たって、学校司書の役割や関与状況を見て検討したい。④今後も、非常勤嘱託職員としての形態で配置していきたい。

○ 平成28年10月より、読書活動推進モデル校である大住小学校で導入している。また、モデル校の研究成果を他校へと波及させ、広範に行うべきと考えている。
○ 三山木幼稚園に入园したくてもできない状況が続いているが、市の認識は、入园希望者全員を受け入れられる

よう、早期に三山木幼稚園を増築すべき。
〔教育部長〕 ①数年、定員数を超える応募があり、一部の保護者の方には、了承の上他の園に就園いただいている。現在、今後における市の就学前教育と保育の基本的なあり方について、検討を進めている。
○ 三山木保育所に通所する方や、近隣住民が安全に横断できるよう、保育所北側の府道生駒井手線(交差点)に信号機を設置を。
〔建設部長〕 保育所入口付近(市道高木東線)の交差点は、二又交差点との距離が近いことから、設置は難しいと田辺警察署に聞いている。今後、交通状況の変化を見ながら相談していく。

ALITの住宅状況改善を

答 課題あるので意見聴く



南部 登志子 議員
(無党派)



市内で活躍されるALITのみなさん

○ 外国人居住者のために医療通訳制度の確立を。実際にはニーズが生じている。
〔市民部長〕 京都市と枚方市にあるが、資格制度がないこと、言語力・文化理解・医療知識を兼ね備えている人が非常に少ないことから、市内在住外国人30カ国ぐらいの通訳を確保することは至難の業と考えている。
○ 市がALITに提供している住宅は、交通の便が悪く近くにスーパーやコンビニもないことなどから代々不評。転居希望を伝えても、住居探しや保証人の確保、実際の引っ越しは各自の責任とされるため、思い止まる人も多い。こうした対応は、近隣市町の中で本市が最悪。改善を。
〔教育部長〕 嗜好や生活状況

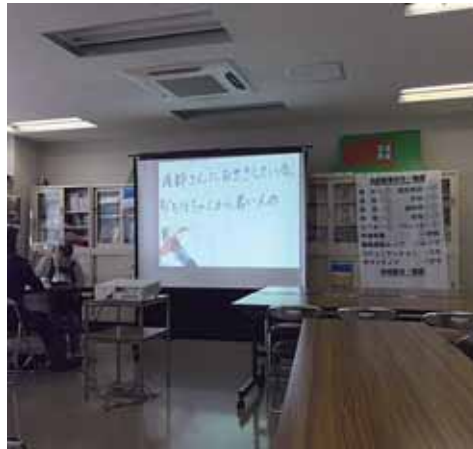
も違つたため、固定的に住居を提供することには課題もある。今後の条件等を考えていくために、彼らの意見を聴く。
○ 支援が必要な子どもたちの課題。①授業だけではなく、同級生とうまく関わりが持てるようサポートを。②彼らを巻き込んだ防災教育および避難訓練の実施を。③彼らの家族、特に兄弟姉妹への精神的サポートの充実を。
〔教育部長〕 ④すべての子ども同士の関係づくりを大切にしたい指導や支援を進めている。
〔健康福祉部長〕 ⑤避難所運営訓練の際に障がい者の方に参加してもらい、要配慮者への対応強化を進めている。今後とも工夫を重ねる。⑥相談支援事業所と連携し、子どもたちおよび家族を支えていく。

難聴者支援は社会的課題

答 磁気ループの利用を



西畑 利彦 議員
(共産党)



要約筆記を用いた会議の様子

○ 難聴者支援は社会的に放置できない課題。環境づくりに向け、自治会公民館に磁気誘導ループの設置を。災害時での避難支援、補聴器購入補助と合わせ、国際基準に見合う身体障害者福祉法の見直しは急務。耳マーク徹底を。
〔健康福祉部長〕 携帯型磁気ループの貸し出し利用が増えれば台数も増やす。災害時要支援者登録に取組んでいる。
○ 田辺地区におけるコンパクトシティ構想で、敷地規模・周辺整備・交通網・浸水想定地域と天津神川の危険性などある中で、市の考えは。また、先進事例での失敗や、浸水想定区域を軽視した常総市での惨事を教訓とすべき。
〔企画政策部長〕 新たな複合

型公共施設や商業施設を核として、文化活動や娯楽を兼ねる拠点の早期事業化に向け、地元地域や土地所有者と話し合って進めたい。治水対策や交通アクセスは重要な課題。
〔建設部長〕 浸水、内水排除も課題と認識しており、調整池を含めた検討と合わせ、新西浜樋門と樋門強化を国に要望。
○ 公共工事等の発注における設計・審査を行える体制は確保され、技術的視点で審査できているのか。安全対策は万全か。請負者に過度の負担を押しつけていないか。
〔建設部長〕 設計審査や指導検査は、建設政策推進室が一元的に実施。安全対策で指摘の現場(社会福祉センター)は把握できていない。予定価格は国の基準で行っている。

企業誘致で本市を豊かに

答 財源確保に有効な手段



市田 博 議員
(一新会)



全国小学生ハンドボール大会の開会式

○ 企業誘致が本市を豊かにする。大住工専拡大事業において治水対策は不可欠。府による河川改修工事の早期完成を。また、雇用の拡大も重要だが、市内で勤務する市民の状況と、市内企業数は。
〔市長〕 本市の豊かな未来につなぐ、魅力ある施策や事業展開には、安定的な財源確保が必要であり、企業誘致と雇用拡大は有効な手段と考える。新名神の開通を生かし、大住工専拡大と企業誘致に取組み地域活性化につながる道路整備、治水対策を推進する。
〔経済環境部長〕 市内で就業する市民の割合は約30%で、市内事業所が約100、従業員は約2000人増加した。
○ 平成29年に30回を迎える全国小学生ハンドボール大

会は、市制20周年にかけて盛大な開催を。また、スポーツ全般に対する取り組みや、東京オリンピック・パラリンピックホストタウンへの考えは。
〔教育部長〕 全国小学生ハンドボール大会は、第30回を迎えるため、歓迎演出などを工夫し、競技環境の改善、充実を図りたい。スポーツへの取り組みは、ツアー・オフ・ジャパンや、プロバスケットボールリーグなどの見るスポーツの推進や選手激励金、スポーツ賞の表彰などを行っている。ホストタウンは、施設要件の達成が困難なため予定していないが、2021年に開催されるワールドマスターズゲームスでのハンドボール競技は、田辺中央体育館と太陽が丘での開催が決定している。



駅ナカ案内所のオープン式典
(近鉄新田辺駅西口)

**駅ナカ案内所の評価は
答 市民にも大変好評**

鈴木 康夫 議員
(一新会)

近鉄新田辺駅西口に駅ナカ案内所が開設されて約半年が経過する。多くの方の願いが実現された結果だが、その評価を問う。

〔経済環境部長〕 市民からは、便利な場所です。さまざまな情報が得られ、市の特産品を知る良い機会になったと大変好評である。今後は、市内をはじめ市外からの来訪者の声をよく聴き、さらなるおもてなしの充実を図りたい。

〔建設部長〕 第二京阪京田辺パーキングに案内所を設ける考えはないか。

〔経済環境部長〕 その場所の底地は道路敷になっていることから、ブースは設置できないとする所有者からの回答に変わりはしない。

〔建設部長〕 府が進めている土砂災害警戒区域指定に対する本市の対応は、特に、市有地でがけとなっている箇所への対策を問う。

〔建設部長〕 市内では、最終的に26地区、16カ所が指定される予定。地域防災計画に記載し、土砂災害情報の伝達、警戒避難体制の整備を図り、マイ防災マップ土砂災害編の策定を進めている。市有地で土砂災害特別警戒区域に指定される箇所は、安全安心を確保する方策を検討している。

〔建設部長〕 八幡市飛地に隣接する住民から、管理に関する苦情があった。現在の状況は、いつ位置づけだが、開発者からの相談、八幡市からの協議の申し入れはない。



小学校の給食の様子(大住小学校)

**中学校給食は実施すべき
答 検討委員会で議論し検証**

横山 栄一 議員
(共産党)

中学校給食について。⑦デリバリー弁当の利用者は、一日あたり生徒数の1%にも満たない。どう改善したのか。⑧子どもの貧困対策、食育の重要性について市の考えは、6年前に「中学校給食の早期実施」の請願が全会一致で趣旨採択され、昨年も2688人の実施を求める署名が集まった。中学校給食は実施すべき。「中学校給食等検討委員会」は、今後どう進めるのか。〔教育部長〕 注文をちゅうちょしたり、喫食時間の関係もあるのでは。アンケート調査により分析したい。⑨中学校給食については、「検討委員会」で議論、検証し、方向性をまとめていきたい。

〔自治体職員の方の働き方の改革について〕 ⑩職員数の6割近くが非正規職員になっている。正職員を増やす努力を。⑪正職員の時間外勤務の改善と、有給休暇が取得できる職場に改善を。⑫非正規職員の意見を聞く機会をもち、賃金引上げなど必要な改善を。

〔総務部長〕 非正規職員は、市民サービスの維持・向上を図るために有効。⑬時間外勤務の削減は、健康管理の観点から非常に重要。⑭非正規職員の待遇は、他と比較して改善を図っており、必要な職種の賃金を引き上げた。

〔経済環境部長〕 太陽光発電単独の補助は、国の制度に合わせて終了した。住宅用蓄電池と合わせた補助は継続している。

議会Q&A

Q:市議会っていつやってるの?

A:京田辺市議会は、年4回の定例会を3月、6月、9月、12月を基準に行っています。1回の定例会は短くて20日ぐらい、長くて40日ぐらいかけて行います。定例会と定例会の間に議決(議会の決定)が必要ながある場合は臨時会を行います。

Q:一般質問と代表質問はどちらがうの?

A:各定例会で一般質問を3日間行っています。一般質問は市長が定例会の招集を告示した翌日までに、各議員が市に問いたいことを議長に通告(内容を書いた用紙を提出)して、決められた日に1人60分以内(答弁含む)で質問します。どの議員がいつ、どんな質問をするのかは開会の2日前に決定するので、それから掲示板やホームページで公表することになります。代表質問は3月定例会(市長選挙の年は6月定例会)の開会日に行われる市長の施政方針演説に対し、後日、各会派の代表1名が行うもので、基本時間20分+会派の議員数×5分を質問時間(答弁は含まない)として行います。



子育てに関する情報が掲載されているマップ

**子育てガイド本の作成を
答 わかりやすく作成したい**

河田 美穂 議員
(公明党)

〔健康福祉部長〕 市民の参画も図りながら、楽しく子育てができるように、情報を一冊にまとめて、わかりやすく作成したい。

〔保育所に「育休・産休明け入園予約制度」の創設をすべき〕 将来的な子育て支援策の一つとして、検討する。

〔高齡の「運転免許証自主返納者」に対する府などの取り組みを周知し、タクシー・バスチケットなど、市独自の助成をすべき。〕 府の取り組みを直ちにホームページに掲載する。

〔建設部長〕 学校等は点検を終え、改修の促進に努める。公民館等は、必要に応じた対策の実施を啓発する。

〔非構造部材の耐震の必要性を知らせ、市民の非構造部材への意識を高め、耐震を促すためにも、家具転倒防止金具やガラスの飛散防止シートなどの助成をすべき。〕 助成制度は現在考えていないが、産業祭での耐震ブース出展、市ホームページ等により、非構造部材の耐震化の必要性を啓発する。

議会Q&A

Q:市議会っていつやってるの?

A:京田辺市議会は、年4回の定例会を3月、6月、9月、12月を基準に行っています。1回の定例会は短くて20日ぐらい、長くて40日ぐらいかけて行います。定例会と定例会の間に議決(議会の決定)が必要ながある場合は臨時会を行います。

Q:一般質問と代表質問はどちらがうの?

A:各定例会で一般質問を3日間行っています。一般質問は市長が定例会の招集を告示した翌日までに、各議員が市に問いたいことを議長に通告(内容を書いた用紙を提出)して、決められた日に1人60分以内(答弁含む)で質問します。どの議員がいつ、どんな質問をするのかは開会の2日前に決定するので、それから掲示板やホームページで公表することになります。代表質問は3月定例会(市長選挙の年は6月定例会)の開会日に行われる市長の施政方針演説に対し、後日、各会派の代表1名が行うもので、基本時間20分+会派の議員数×5分を質問時間(答弁は含まない)として行います。

平成28年 議会傍聴者数 (人)

	定例会				臨時会	閉会中	年間合計	対前年増減数
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回			
本会議	59	38	43	25	-	-	165	18
常任委員会	総務	1	1	1	0	-	3	0
	文教福祉	1	5	1	6	-	13	3
	建設経済	1	0	1	3	-	5	1
議会運営委員会	0	0	0	0	-	0	0	-3
特別委員会(※)	3	-	-	-	-	0	3	-2
合計	65	44	46	34	-	0	189	17

(※) 予算・決算の各特別委員会

可決した意見書

カジノ解禁推進法の撤回と、 カジノ推進の中止を求める意見書

カジノを中心にホテル、商業施設、展示場などの大型施設を併設する統合型リゾート（IR施設）を積極的に推進するためのカジノ解禁推進法（特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律）の採決が強行され、国会を通過した。

政府は、「日本再興戦略」でIRを観光振興策としている。しかし、そもそもカジノは賭博であり、賭博は歴史的に多くの重大犯罪を誘発し、多くの人々の不幸を招いてきたことで、刑法で厳しく禁止された犯罪である。カジノ解禁推進法は、公的主体に限定的に認められてきた賭博を、歴史上初めて民間にも解禁する道を開こうとするものである。

またカジノの合法化については、反社会的勢力の介入、マネーロンダリングの横行、多重債務問題の発生、青少年への悪影響、すでに536万人も存在する日本のギャンブル依存症患者の増大など、様々な問題が懸念される。

世論調査でも「カジノ解禁に反対」が約6割になるなど、大多数の国民も反対している中で、このような法律を短時間の審議で強行採決したことは許されない。

については、国におかれては、カジノ解禁推進法を撤回するよう強く求める。そして政府は、同法にもとづくカジノ解禁のためのすべての措置を行わないことを求める。

※本会議に提案された意見書の全文は
ホームページに掲載しています

傍聴席から

本会議（一般質問）を傍聴して
議員の質問に対する市側の答弁が的確でない印象を持った。
(75歳・男性)

常任委員会を傍聴して
傍聴に来ると、市の色々なことがよくわかる。もっとたくさんの方が傍聴に来られるようアピールを頑張りたい。
(39歳・女性)

本会議（採決等・閉会）を傍聴して
初めて傍聴したが、傍聴者が少ないと思った。できれば、こども議会を開催して、こども議員の意見も聞けるようにしてほしい。
(11歳&10歳・男子)

※児童及び乳幼児は、議長の許可を得て傍聴しています。

私たちが選挙で選んだ議員の仕事ぶりを確認することも、主権者の大事な役割だと思つた。
(61歳・男性)

質問と答弁は、まとめて行うより、1つずつ行う方がわかりやすい。すべて自席で答える方が時間の短縮になって良い。
(34歳・女性)

傍聴者が少ないのが残念です。
(73歳・女性)

議会を傍聴するには

2階 市役所正面玄関を入って

2階 斜め右のエレベーターで5階へ

5階 議会事務局窓口で傍聴手続を

6階 奥へ進み扉を開けると

傍聴席

身障者入口 通路 身障者傍聴席

申込用紙に氏名・住所を記入します。傍聴席は6階、委員会室はすぐ横です。車椅子で傍聴される方は、5階にも傍聴席がありますのでご案内します。お帰りの際はアンケートにご協力を

建設経済常任委員会管外視察報告

建設経済常任委員会は、11月7日に、埼玉県飯能市で「バス交通」について、翌8日には埼玉県川越市で「川越市農業振興計画」について管外視察研修を実施しました。

飯能市では「バス交通」について、飯能市地域公共交通基本計画を策定し、市・交通事業者・地域（市民）が一体となって取組まれたさまざまな事例を研修しました。

川越市では「川越市農業振興計画」について具体的な施策の展開や、農産物をブランド化する取り組みについて研修しました。



議会運営委員会管外視察報告

議会運営委員会は、11月16日に、神奈川県小田原市で「議会報告会及び所管事務調査」について、翌17日には埼玉県戸田市で「年間テーマに基づく所管事務調査」について管外視察研修を実施しました。

小田原市では、年1回、2カ所で議会報告会を開催されており、駅前地下街のオープンスペースで開催するなど、市民の参加しやすい取り組みをされていました。

戸田市では、各常任委員会が調査内容を絞ったテーマを設定し、条例の制定や提言書の作成など、多数の成果をあげられていました。



あなたと話す「わがまち」のこと 議会報告会

日時:平成29年4月22日(土) 午後2時00分～4時00分
場所:北部住民センター「とうちく」 多目的ホール

議場を飛び出しあなたと話したい。どなたでもご参加いただけますのでお気軽にお立ち寄りください。

12月定例会の議決結果

☆全議員が賛成して可決等したもの

★議員ごとに賛成と反対が分かれたもの

議案番号	議案名	結果	議員																	
			松村博司	市田博毅	上田茂樹	岡本伊佐男	奥西康夫	鈴木綱次郎	青木亮一	岡本利彦	西畑理津子	増富榮二	横山隆志	河本喜代司	米澤修司	河田美穂	櫻井立志	喜多和彦	次田典子	南部登志子
認定第2号	平成27年度松井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
認定第4号	平成27年度休日応急診療所特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成27年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	平成27年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	特別職の職員で非常勤のものの特給及び費用弁償に関する条例の一部改正について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	税条例の一部改正について	認定	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	留守家庭児童会の運営等に関する条例の一部改正について	議決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案第61号	国民健康保険税条例の一部改正について	議決	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第63号	道路線の認定について	議決	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	道路線の廃止について	議決	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第65号	町の区域及び名称の変更について	議決	○	○	欠	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第66号	平成28年度一般会計補正予算(第4号)	議決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第67号	平成28年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	議決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第71号	職員の給与に関する条例の一部改正について	議決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
決議案第1号	農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定に関する決議	議決	退	退	欠	退	退	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	
意見書案第2号	カジノ解禁推進法の撤回と、カジノ推進の中止を求める意見書	議決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第3号	自衛隊に付与された駆け付け警備の撤回、及び南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書	否決	×	×	欠	×	×	○	○	○	○	○	退	退	退	×	×	×	○	

※ 賛成の場合「○」、反対の場合「×」、退席の場合「退」、欠席の場合「欠」で表しています。
※ 意見書案第3号は、採決の結果可否回数となったため、地方自治法に基づく議長裁決により決しました。

第2回 あなたと話したい

京田辺市は平成29年4月1日に市制施行20周年、つまり成人を迎えることとなります。そこで、市と同級生にあたる成人のつどい実行委員の方とお話をしました。

Q 京田辺市ってどんなまち?

- ・生活がしやすく便利で治安が良い
- ・旧村地域はあまり変わっていない

Q あなたの将来の目標は?

- ・俳優 ・商品の企画、開発関係 ・今は目標が定まっていない

Q 市や市議会に言いたいことは?

- ・まちおこし的なことをするなど、全国に「京田辺市」をPRしてほしい

Q あなたが市長になったら何をしたい?

- ・若い人が遊びに来るまちにしたい
- ・市民から不満が出ない平和なまちにしたい

あとがき

政治のことを「まじりごと」と言います。「まじりごと」は、正しい心で行わなければならないものです。長い歴史と文化の薫る本市の「まじりごと」を行う議会と議員の活動報告が議会だよりです。広報編集特別委員会では、市民のみなさんに関心を持って読んでほしいという思いで協議を重ねています。これからも本市の「まじりごと」が、興味深いものになるよう努力いたします。(小林)

- 広報編集特別委員会
- 委員長 増富理津子
 - 副委員長 小林立代司
 - 委員 河田美穂
 - 委員 上田毅

本会議や委員会を傍聴しませんか

本会議は、インターネットでもご覧いただけます。
京田辺市議会 インターネット中継 で検索!

3月定例会の予定

日程	会議内容
2月21日(火) 13時30分～	本会議(開会・施政方針等)
3月1日(水) 10時00分～	本会議(代表質問)
3月3日(金) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月6日(月) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月7日(火) 10時00分～	本会議(一般質問)
3月8日(水) 10時00分～	建設経済常任委員会
3月9日(木) 10時00分～	総務常任委員会
3月10日(金) 10時00分～	文教福祉常任委員会
3月13日(月) 10時00分～	予算特別委員会
3月15日(水) 10時00分～	予算特別委員会
3月16日(木) 10時00分～	予算特別委員会
3月22日(水) 13時30分～	予算特別委員会
3月29日(水) 13時30分～	本会議(閉会・採決等)

議会運営委員会
2月14日(火)、17日(金)、3月23日(木)、27日(月) いずれも13時30分～

※ 会議の開催日や開催時間などは、変更する場合があります。
※ 常任委員会では、開会後に休憩して現地調査を行う場合があります。

ご意見・ご感想をお待ちしております

市議会だよりに対するご意見、ご感想をお寄せください。
(電話) 64-1380 (FAX) 63-4782
(Eメール) gikai@kyotanabe.jp